

## チバフリ

市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、障害のある人もない人も、みんなで行う文化芸術活動を応援しています。

ファッションショーやダンスパフォーマンスなど、みんなが一緒になって表現するチバリアフリーアートプロジェクト「チバフリ」を開催します。ぜひ、お越しください。

**日時** 6月27日(日)13:00~13:45

**会場** イオンモール幕張新都心グランドモール1階グランドスクエア

- 内容**
- ・バリアフリー・ファッションショー=障害の有無を問わずに楽しめるファッションブランド「テンポ」がプロデュースし、テンポ専属モデルが出演します。
  - ・ダンスパフォーマンス=2017年にシルク・ドゥ・ソレイユ世界ツアーに出演したBMXライダーの池田貴広さん(第15回千葉市芸術文化新人賞奨励賞受賞者)によるダンスパフォーマンス
  - ・パラリンピック競技紹介=市にゆかりのあるパラスポーツ選手の競技紹介



バリアフリー・ファッションショー

☎文化振興課 ☎245-5961 FAX245-5592

## 芸術文化新人賞の候補者募集

将来の活躍が期待される芸術家を表彰する、芸術文化新人賞の候補者を募集します。自薦・他薦は問いません。才能あふれる芸術家を推薦してください。詳しくは、[千葉市芸術文化新人賞](#)

**対象** 次のすべてを満たす個人または団体

- ・芸術文化の分野(音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など)で活発に活動を展開している
- ・おおむね5年以上にわたる活動歴がある
- ・市内出身・在住・活動拠点を置くなど、千葉市にゆかりがある

**受賞区分** 新人賞(副賞30万円)と奨励賞の2部門

**推薦方法** 8月31日(火)消印有効。推薦用紙(文化振興課、区役所地域振興課などで配布。ホームページから印刷も可)を、〒260-8722千葉市役所文化振興課へ郵送。

選考委員会で選考し、結果は全員に12月末ごろ郵送します。

☎文化振興課 ☎245-5961 FAX245-5592

## 市制100周年記念フォトコンテスト

「100年後に残したい千葉市」をテーマに、未来に残したいモノ・風景などの写真などを募集します。ぜひ、ご応募ください。

詳しくは、[千葉市制100周年](#)

**募集期間** 6月1日(火)~8月31日(火)

**賞品** 最優秀賞(1人)・優秀賞(2人)

・入選(9人) = 食のブランド「千」の詰め合わせセットなど市の魅力満載の賞品またはちばシティポイント。参加賞(抽選で100人) = 特製100周年ロゴマーク入りコットントートバッグ。

**応募方法** 市制100周年記念のInstagramをフォローして、ハッシュタグ「#ちば100フォトコン」を付けて投稿してください。

☎都市アイデンティティ推進課 ☎245-5660 FAX245-5476



前回受賞作品



千葉を知る

### 二十四、世界とつながる千葉の港

千葉港は、東京湾の東岸、市川市から袖ヶ浦市まで6市にまたがり、海岸線総延長約133キロメートル、港湾区域面積が約24,800ヘクタールに及ぶ日本一広い水域面積を有しています。貨物取扱量の6割ほどは海外との貿易貨物で、日本と世界を結ぶ重要な貿易港としての役割を果たしています。

鎌倉や室町時代の千葉の様子を伝える「千学集抜粋(せんがくしゅうばっすい)」によると、結城浦という港が都川の河口にあったようです。また、東庄上代郷(現在の香取郡東庄町ほか)から金沢称名寺(現在の横浜市金沢区)まで、寺の年貢を千葉湊(結城浦)から船で運んだという史料が残っています。

江戸時代には、寒川湊や登戸湊といった港が都川河口周辺にあり、佐倉などから陸路で運ばれた物資を、江戸などへと運ぶ水運の拠点になっていました。

現在の千葉港は、1910年から県が都川の河口をしゅんせつして船だまりを設け、荷揚場などを移す工事を行い、近代的な港湾としての機能を整えたことが始まりです。



大正~昭和初期の都川河口

戦後、当時の川崎製鉄(株)千葉製鉄所の操業にあたり、1953年6月にカナダから鉄鉱石を積載した1万トン級の船舶「高栄丸」が千葉港に入港し、翌年7月には国際貿易港として正式に開港しました。また、2011年には国際拠点港湾に指定され、2002年から2019年まで18年連続で貨物取扱量が全国2位になるなど、日本を代表する国際貿易港に成長しています。

☎都市アイデンティティ推進課 ☎245-5660 FAX245-5476